オブリビオンについて

オブリビオンについて

モリアン・ゼナス　著

どれほど習慣的であっても、オブリビオンの次元の居住者を「魔族」と呼ぶのは適切ではない。おそらくこの習わしは、第一紀の予言者マルクによるアレッシアの理論に始まる--　その中に「魔族との取引を禁ず」と、興味深く記したが、魔族とは何なのかについての説明を怠った。

おそらく、オブリビオンの次元から出でる、動機不明で強力な魔物という意味を持つ、エルフの古語「デイドラ」を誤って「魔族」と記したと考えられる(実際、「デイドラ」は複数形であり、その単数形は「デイドロス」である)。理論の原本が発表されてから約千年後、ヘイル・スキリム王の敬神者による小冊子の中で彼は政敵を、「オブリビオンの魔族のように邪悪…　彼らの腐敗はサングインの如くであり、ボエシアのように残酷であり、モラグ・バルの如く打算的、そして、シェオゴラスのように狂っている」と比較表現した。そこでヘイルは長々と文書記録にデイドラの四領主について説明し、書き込ませた。

しかし、結局のところ文書記録はオブリビオンやそこに住むデイドラについて調査する最善の手段ではない。「魔族と取引」を行うような者は、ほとんどの場合、その行為を他に知られたくないからである。それでも、第一紀の書物には日記や日誌、魔女焼きの知らせやデイドラと戦う者向けの指南などが記載されている。これらを私は主要情報源としてきた。これらは、最低でも私自身が召還して長話を交わしたデイドラ主ほどは信用できる。

どうやら、オブリビオンは多数の領地で構成されているらしい--　よって、オブリビオンには多数の同意語が存在する:　コールドハーバー、クアグマイヤー、ムーンシャドー等。オブリビオンの個々の土地は一人の王子によって支配されていると仮定して間違いはなさそうだ。デイドラの王子たちで、その名が太古の記録に頻出する(確実に存在した裏づけや内容の真正を証明するものではない)のは前記したサングイン、ボエシア、モラグ・バル、そしてシェオゴラス、これらに加えて、アズラ、メファーラ、醜いクラヴィカス、ヴェルニーマ、マラキャス、ハルメアス(または、ヘルマエウス、ホルマイウス、ヘルマ--　決まった呼び名はないようだ)モーラ、ナミラ、ジャガラグ、ノクターナル、メエルーンズ・デイゴン、ペライトである。

経験から、デイドラの構成は非常に複合的であると言えるであろう。強大な力と過激主義であることを除いたら、彼らを一つの分類に収めるのは不可能に近い。とはいえ、純粋な学術便宜上、いくつかの事例に関して分類を試みた。

メエルーンズ・デイゴン、モラグ・バル、ペライト、ボエシア、そしてヴェルニーマはその破壊的本分から、デイドラの中でも常に「悪魔的」のようだ。もちろん、他のデイドラも同様に危険だが、めったに上の5体のような破壊のため

だけの行動を取らない。そしてまた、これらの5体ですら、それぞれの破壊性が同質という訳ではない。メエルーンズ・デイゴンは怒りを発散するのに、大地震や噴火などの自然災害を好むようだ。モラグ・バルは他のデイドラを巻き込み、ボエシアは人間の戦闘意欲をかき立てる。ペライトの本領は悪疫で、ヴェルニーマは拷問を好む。

この連続記事の次掲載分を準備するために、私がデイドラ研究者となってから興味を持ち続けてきた二つの事柄を調査する。ひとつ目は、初期に数々の記事でハーシーンと紹介された特定のデイドロスで、デイドラの王子だ。ハーシーンは「狩人王子」や「獣人の父」と呼ばれているが、いまだ召還できる人を目にしたことがない。ふたつ目、そしてさらに達成できるか疑わしい目的は、人間がオブリビオンへ渡れる実用的な手段を探すことだ。かねてからの私の持論は、理解できないものを怖がる必要はないだ。私はいつもそれを心に刻んで目的を追っている

オブリビオンについて

FormId	skyrim.esm:01ACF3
Owning plugin	skyrim.esm
Local FormId	01ACF3
Editor ID	Book3ValuableOnOblivion
Inventory image	(none)
Menu art	HighPolyBookLarge02
Value (gold)	10
Type	Book or tome
Weight	1
Can be taken	Yes
Teaches	(none)
Inventory description	(none)
Keywords	VendorItemBook
Locations	279
Leveled lists	10
Scripts	0

© Bethesda Softworks LLC and the authors of the mods in the load order.
Exported and generated with SkyrimSourceExporter.